

ところ構わず熱心やなあ

三月二十七日

金曜日

ところ構わず熱心やなあ

朝、家を出る時、雨が降りそうな天候である。朝起きると、体中が筋肉痛で、動けない。「この調子なら雨降るなあ、練習ないかも知れん。」と、半分、痛い体を動かす必要のなくなるのを喜び、半分、オモシロクナイとがっかりした調子で家を出る。

四条京阪で降りて、宇多野行きに乗る。十五円ポケットから出して、北野神社で降りる。「少しでも、早く行かなきゃ。」九時半集合に遅れると思ったからだ。

現に昨日は三分遅れた。他にも、遅れたのがいたので、マラソン開始は三十分たってからだったが。

バスから降りたら、雨が降っている。そのまま、学校まで走っていく。やはり、心配してた通り、練習なし。しかし、ミーティング。今晚から合宿である。

十時四十五分のバスで、いったん家に帰る。母、兄に合宿について報告。居間のコタツに体半分入れて寝て、幹夫にパンを台所から持って来させて、京太にお好み焼きを作らせる。僕はもう、高校生だ、威張って見せた。